入　札　説　明　書（案）

石川県の金沢港引船調達に係る公告に基づく一般競争入札等については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

１．公告日　　令和８年１１月１７日（火）

２．調達内容

(1)　借上件名及び数量

引船　借上げ　１隻

(2)　調達件名の特質等

金沢港引船調達（裸傭船）仕様書（以下「仕様書」とする。）による。

(3)　借上期間

令和９年４月１日から年単位とし最長５年とする。

(4)　納入期限

令和９年３月３１日

(5)　借上場所

別途指定する場所

(6)　調達においては、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式を適用する。

３．競争入札に参加する者に必要な資格に関する事項

入札に参加する資格を有する者は、次に掲げる要件をすべて満たす者とする。

(1)　地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規定に該当しない者であること。

(2)　平成 10 年度以降石川県が発注する物品の製造の請負、物品の購入等の契約に係る一般競争入札及び指名競争入札に参加する者に必要な資格並びに資格審査の申請の時期及び方法等（平成 9 年石川県告示第 581 号）に基づき、競争入札参加者資格を有すると認められた者であること。

なお、新たに資格を申請する場合は、下記の場所に申請し、競争参加資格確認申請書の提出期間までに登録を済ませること。

石川県総務部管財課用度グループ

郵便番号　920－8580　住所　石川県金沢市鞍月１丁目１番地

電話番号　076－225－1262

(3)　県の指名停止措置を受けていない者であること。

(4)　次のアからオまでのいずれにも該当しない者であること。

ア　役員等（個人である場合にはその者を、法人である場合にはその役員又はその支店若しくは常時契約を締結する事務所を代表する者をいう。以下同じ。）が暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第 77 号）第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以

下同じ。）である者

イ　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員が経営に実質的に関与している者

ウ　役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員の利用等をしている者

エ　役員等が、暴力団又は暴力団員に対して資金等を供給し、又は便宜を供与するなど、直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

オ　役員等が暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

(5)　仕様書に定める引船の手配ができ、かつ金沢港までの回航が可能であること。

(6)　総合評価方式に係る資料（作成要領は８．による）の内容が適正であること。

４．総合評価に関する事項

(1)　落札者の決定方法

入札参加者は「品質」、「価格」及び「企業の信頼性」をもって入札に参加し、入札価格が予定価格の制限の範囲内である者のうち、

ア　評価値の最も高い者を落札候補者とする。

イ　入札後に落札候補者の総合評価の高い順に参加資格の根拠となる資料等の確認を行い、適格であるものを落札者として決定する。

(2)　総合評価の方法

1)評価値の算定方法

評価値は、次の算式により算定する。

評価値＝品質評価点＋価格等評価点＋企業評価点

2)評価点の配点

各評価点の配点は、次のとおりとする。

ア　品質評価点　　３０点

イ　価格等評価点　　５０点

ウ　企業評価点　　２０点

(3)各評価の基準

各評価点は、次の評価項目及び評価基準に基づいて算定した評価点の合計とする。

1.品質評価			配点	評価基準	点数
	①品質	船体評価 （最高点15点）	15	船体評価　Aランク（品質：優）	15
				船体評価　Bランク（品質：良）	10
				船体評価　Cランク（品質：可）	5
				船体評価　Dランク（品質：不可）	欠格
		装備等内容 （最高点15点）	15	計器等の装備，機関等の消耗品等の評価 10項目のﾁｪｯｸ表に基づき、1項目につき1．5点を配点	
	点数小計		**30**		
品質評価合計			**30**		

2.価格等評価			配点	評価要領	
	①価格・契約	契約期間 （最高点15点）	15	契約期間5年を15点とし、1年短くなるごとに3点減点	
		傭船費 （最高点25点）	25	応募物件の中で最も安価なものを25点。 以下、金額100万円/年上がるごとに2点ずつ減点。 ※金額には、契約金額（傭船費）を考慮する。 ※上記の金額を傭船契約期間で除した年換算費を算出して比較金額とする。	
		契約評価 （最高点10点）	10	契約内容に対して品質と価格のバランスが優れている	10
				契約内容に対して品質と価格のバランスが普通	5
				契約内容に対して品質と価格のバランスが劣っている	0
	点数小計		**50**		
価格等評価合計			**50**		

3.企業評価			配点	評価要領	
	①企業評価	傭船実績 （最高点4点）	4	傭船契約の実績が複数以上ある。 または、金沢港での傭船契約の実績がある。	4
				傭船契約の実績がある。	2
				傭船契約の実績なし	0
		財務評価 （最高点4点）	4	流動比率が 1.0 以上	4
				流動比率が 1.0 以下	0
	点数小計		**8**		
	②安全等 への取組	安全管理 （最高点4点）	4	運航における安全管理体制が確立されており、 書類により確認できる。	4
				運航における安全管理体制が整っている。	2
				上記以外	0
		ISO認証 （最高点4点）	4	ISO9000シリーズ，ISO14000シリーズの両方を取得	4
				ISO9000シリーズ，ISO14000シリーズのいずれかを取得	2
				上記以外	0
		ｸﾞﾘｰﾝ経営 （最高点4点）	4	グリーン経営認証を取得	4
				上記以外	0
	点数小計		**12**		
企業評価合計			**20**		

総合評価		**100**		

５．入札手続きにおける担当部局

石川県土木部港湾課港湾企画グループ

郵便番号　920-8580　住所　金沢市鞍月１丁目１番地

電話番号　076－225－1749

６．競争参加資格の確認等

(1)　本入札の参加希望者は、３．に掲げる参加資格を有することを証明するため、次に従い、申請書及び資料を提出し、石川県土木部長から競争参加資格の有無について確認を受けなければならない。

なお、期限までに申請書及び資料を提出しない者並びに競争参加資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

1)提出期間

令和８年１１月１７日（火）から令和８年１２月１６日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前９時から午後５時まで。

2)提出場所：５．に同じ。

3)提出方法：持参又は郵送により提出すること（郵送の場合は、書留郵便とし、提出期限内必着とする。）。

4)提出部数：各１部

(2)　申請書は、別記様式－１により作成すること。

(3)　申請書資料作成要領

1)船舶諸元（別記様式－２）

2)船舶登記簿及び船舶国籍証書写し　（他社からの傭船の場合は傭船契約書写し）

（他社からの買取予定の場合は仮契約書等写し）

3)回航計画に関する資料（別記様式－３）

回航時に予定している各船員（運航要員）の人数、資格、回航ルート等を記載すること。

4)船舶の検査等に係る資料

①船舶検査手帳、②件名表、③検査証書、④要目表、⑤ﾎﾞﾗｰﾄﾞﾌﾟﾙ証明書の各写しを提出すること。

(4)　競争参加資格の確認及び評価は、申請書及び資料の提出期限の日をもって行うものとし、その結果は、令和８年１２月２５日（金）までに書面により通知する。

(5)　申請書及び資料の作成説明会は行わない。

(6)　その他

1)申請書及び資料の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。

2)提出された申請書及び資料を、入札参加資格の確認及び船価鑑定、船体評価に使用する他、提出者に無断で使用しない。

3)提出された申請書及び資料は、返却しない。

4)提出期限以降における申請書又は資料の差し替え及び再提出は認めない。

5)申請書及び資料に関する問い合わせ　５．に同じ。

6)申請書及び資料の作成における言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

７．競争参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

(1)　競争参加資格がないと認められた者は、石川県土木部長に対し、その理由の説明を求めることができる。

(2)　理由の説明請求は、令和９年１月７日（木）午後５時までに書面により行わなければならない。この場合、当該書面は申請書等の提出場所へ持参又は郵送とし、ファックス又は電子メールによるものは受け付けない。

(3)　理由の説明は、令和９年１月１４日（木）までに書面により行う。

(4)　石川県土木部長が、(1)により説明を求められたときは、入札日時及び開札日を延期することがある。なお、この場合別途その旨を入札参加者に対し周知する。

８．総合評価に必要な資料の提出

６．において競争参加資格が確認された者は、別記様式－４及び下記の要領に従って、総合評価に必要となる資料を提出すること。なお、期限までに資料を提出しない者並びに競争参加資格がないと認められた者は、本入札に参加することができない。

(1)　裸傭船費（見積内訳書）

1)様式は自由であるが、記載は船舶別とし、記載内容は最低限、船名、馬力、船齢、価格（裸傭船費、回航費の他、納入時に必要となる費用）、発注者名及び発注者案件名及び業者名を記載すること。また、その内訳（１暦月間の金額と１暦年間の金額）も記載すること。

2)入札参加者は押印及び記名を行った見積内訳書を提出しなければならない。

(2)　品質評価に係る資料

品質評価に係る資料として、①自主点検におけるマニュアル、②過去５年ドックの落成書及び沖修理があればその落成書、③過去５年の取替部品リスト、④保守整備記録の各写し及び⑤ＺペラのＬＯ水分分析結果（直近の分析結果及びその前の分析結果）、⑥引船の装備等の内容を提出すること。なお、①について、マニュアル等が整備されていない場合はこの限りではない。

また、⑥引船の装備等の内容について、別記様式－５を記入すること。

(3)　価格等評価に係る資料

傭船契約期間、傭船価格等の契約内容について、別記様式－６に記載すること。

(4)　傭船実績に係る資料

地方自治体及び民間への引船の傭船実績について、別記様式－７に記載すること。また、傭船契約書の写しを提出すること。なお、傭船実績については、裸傭船、定期傭船を問わない。

(5)　安全等への取組に係る資料

IS0 またはグリーン経営の認証を受けている者は、その認定証の写しを提出すること。また、運航上の安全管理マニュアルを提出すること。マニュアル等が整備されていない場合はこの限りではない。

(6)　傭船契約書写し又は売買契約書写し

競争参加資格確認申請時に本契約を結んでいない場合提出

1)船舶登記簿及び船舶国籍証書写し　（名義変更がある場合提出）

(7)　資料の説明要求

提出された資料の内容について説明を求めることがある。また、入札参加資格のない者、虚偽の入札参加資格の確認申請を行った者、見積内訳書を提出しない者及び土木部競争入札心得に違反した者のした入札は、無効とする。

９．総合評価方式による入札

(1)　入札書及び総合評価方式に係る資料の受付期限

令和９年１月２０日（水）午前 11 時まで（必着）

(2)　入札方法及び総合評価方式に係る資料の提出方法

持参又は郵送により提出すること（郵送の場合は、書留郵便とし、提出期限内必着とする。）。

入札金額は借上期間にかかる賃貸借料に回航費を加えた総額を記載すること。

落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の 100 分の 10 に相当する額を加算した金額（当該金額に 1 円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てたものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の 110 分の 100 に相当する金額を入札書に記載すること。

なお、契約担当者から当該書類に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

(3)　入札書及び総合評価方式に係る資料の提出場所

５ と同じ。

(4)　開札日時　令和９年１月２０日（水）　午後１時 30 分　石川県庁行政庁舎１１０８会議室

(5)　入札保証金及び契約保証金

免除

(6)　入札の無効

入札参加資格のない者、虚偽の入札参加資格の確認申請を行った者、見積内訳書を提出しない者及び土木部競争入札心得に違反した者のした入札は、無効とする。

(7)　入札書及び総合評価方式に係る資料の作成における言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

１０．落札者の決定

(1)　落札者の決定予定日　令和９年２月４日（木）

(2)　落札者の決定方法

４(1)に同じ。

(3)　落札者結果の通知

落札の結果は、落札者決定通知書を通知する。

(4)　非落札理由の説明

1)非落札者は、石川県土木部長に対し、その理由の説明を求めることができる

2)理由の説明請求は、令和９年２月１０日（水）午後５時までに書面により行わなければならない。

この場合、当該書面は申請書等の提出場所へ持参により提出すること。

3)理由の説明は、令和９年２月１７日（水）までに書面により行う。

(5)　入札結果の公表

契約後石川県土木部港湾課ホームページにおいて公表する。

１１．その他

(1)　契約の手続きにおいて使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限る。

(2)　入札説明書を入手した者は、これを本入札手続き以外の目的で使用してはならない。

(3)　落札者となるべき最も高い評価値の入札をした者が２名以上ある時は、くじへ移行する。くじの日時及び場所については、発注者から電話等により指示する。

(4)　契約書の作成の要否　要

１２．問合せ先

石川県土木部港湾課港湾企画グループ

郵便番号　920-8580　住所　金沢市鞍月１丁目１番地　電話番号　076－225－1749

提出資料リスト

提出時期	提出資料	提出目的	備　考
競争参加資格 確認申請時	競争参加資格確認申請書 （別記様式－１）	入札参加資格の確認申請	申請条件確認 仕様書の内容との対比
	船舶諸元（別記様式－２(1)）	引船諸元、装備の確認	
	必要装備確認リスト （別記様式－２(2)）		
	船舶登記簿写し	船舶の登録等確認	
	船舶国籍証書写し		
	傭船契約書写し	他社から傭船の場合は提出	申請時点で傭船又は所有していない場合は、仮契約書・合意文書等、県への傭船が確認できる書類
	回航計画（別記様式－３）	金沢港まで回航可能であることが参加条件	
	ﾎﾞﾗｰﾄﾞﾌﾟﾙ（曳航力）証明書写し	曳航力の確認	
	船舶検査手帳写し	船価鑑定必要資料	評価項目の 2. 価格等評価 に適用
	件名表写し		
	検査証書写し		
	要目表写し		
総合評価資料 提出時	金沢港引船配備の総合評価方式に係る技術資料の提出について （別記様式－４）	提出資料一覧	
	過去5年のﾄﾞｯｸ落成書及び 沖修理があればその落成書	船価鑑定、船体評価、品質評価に必要資料	評価項目の 1. 品質評価 ①品質に適用
	過去5年の取替部品リスト		
	保守整備記録		
	Ｚペラ L0水分分析（直近の分析結果及びその前の分析結果）		
	装備等確認リスト（別記様式－５）		
	見積内訳書	契約金額の提示	2.価格等評価に適用
	自主点検マニュアル	品質管理状況の確認	1. 品質評価 ①品質に適用
	運航上の安全管理マニュアル		3. 企業評価に適用
	契約内容（別記様式－６）	契約における各社の提案内容の評価	2. 価格等評価に適用
	傭船実績（別記様式－７）	傭船の実績評価	3. 企業評価に適用
	実績を証明する書類		
	ISO認定証写し	環境に対する取組状況の評価	3. 企業評価に適用
	ｸﾞﾘｰﾝ経営認定証写し		
	傭船契約書写し※	他社から傭船しているか確認	※入札参加申請時に本契約を結んでいない場合提出
	売買契約書写し※	他社から買取（所有）しているか確認	※入札参加申請時に本契約を結んでいない場合提出
	・船舶登記簿写し	船舶の登録等確認	名義変更がある場合提出
	・船舶国籍証書写し		

（別記様式－１）

競争参加資格確認申請書

令和　　年　　月　　日

石川県土木部長　殿

申請者
住　所

商号又は名称

代表者氏名

令和　　年　　月　　日付けで公告のありました金沢港引船調達に係る競争に参加する資格について、確認されたく、下記の書類を添えて申請します。

なお、地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 の規程に該当する者でないこと並びに添付書類の内容については事実と相違ないことを誓約します。

記

１　入札説明書　6.(3) 1)に定める船舶諸元（別記様式－２）
２　入札説明書　6.(3) 2)に定める船舶登記簿及び船舶国籍証書写し
３　入札説明書　6.(3) 3)に定める回航計画に関する資料（別記様式－３）
４　入札説明書　6.(3) 4)に定める船舶の検査等に係る資料

※問い合わせ先
担　当　者：
部　　署：
電 話 番 号：(代表)　　(内線)
FAX 番 号:
E-mail　　:

（別記様式－２(1)）

船　舶　諸　元

（会社名：　　）

	項　目	記　入　欄
①	船　名	
②	建造年月日／造船所	
③	航行区域（平水・沿海等）	
④	総トン数	
⑤	主要寸法 全長・幅・深さ・喫水	
⑥	最大搭載人員	
⑦	主機関	製造所 型式 出力・回転数
⑧	推進装置（前進・後進）	
⑨	速　力	
⑩	曳航力（前進・後進）	
⑪	甲板機械及び曳航装置	ｳｨﾝﾁ能力： ﾀｸﾞﾗｲﾝ：①ﾒｰｶｰ　②種類 ③外径　④破断力 ⑤取替ｲﾝﾀｰﾊﾞﾙ 他：
⑫	諸設備・備品※1	（救命設備，消火設備，他等）
⑬	航海計器類※1	
	レーダー※1	
	無線装置※1	
	他装備品※1	（GPS，AIS，ジャイロ，自動操舵装置等）
⑭	次期定期検査の予定日	
⑮	船舶写真の添付	船舶の写真（全景、正面、側面、操舵室）を添付すること。

※1　金沢港引船配備仕様書に定める装備（別記様式－２(2)）以外で追加装備または仕様が異なる(同等品以上)ものを記入。特に無い場合は、「仕様書の通り」と記載。

（別記様式－２(2)）

必要装備確認リスト

「船舶安全法」に基づく「船舶設備規定」、「船舶救命設備規則」、「船舶消防設備規則」に準じた必要最低限以上の装備を有することを確認し、下表の記録表を提出すること。

	項目	法規（規定）	個数・型式	確認欄
灯火及び信号灯	マスト灯	第 146 条	乙種第1種　3個	
	舷灯	第 146 条	乙種第1種　1個	
	船尾灯	第 146 条	乙種第1種　1個	
	停泊灯	第 146 条	乙種第1種　1個	
	紅灯	第 146 条	乙種第1種　2個	
	引船灯	第 9 号表　備考 1	乙種第1種　1個	
航海用具	黒球	全長 20m 以上（径 60cm 以上）	3個	
	黒菱形	第 9 号表　備考 1	1個	
	国旗	沿海以下：1	1枚	
	信号符字旗	信号符字を有する船舶	1組	
	汽笛	第 146 条の 7	130db 以上　1個	
	号鐘	第 146 条の 9	1個	
	時計	沿海以下：1	1個（又はｸﾘﾉﾒｰﾀｰ）	
	双眼鏡	沿海以下：1	1個	
	気圧計	沿海以下：1	アネロイド式　1個	
	クリノメーター	沿海以下：1	1個（又は時計）	
GMDSS(A2 水域)				
	一般通信用	全ての船舶(第 311 条の 22 の 5)	1個	
	国際 VHF	沿海以上（安全法 32 条の 2）	1個	
救命器具	救命浮器	第 69 条の 2	最大搭載人員分	
	救命浮環	第 70 条	4個（L≧30）	
	救命胴衣	第 71 条	最大搭載人員分	
信号	自己点火灯	第 74 条	2個（L≧30）	
	自己発煙筒	第 74 条/75 条	2個（KS-5）	
消火	持運式消火器	第 60 条:2, 第 62 条 2 項:3	泡沫／粉末　各4個	
	予備消火剤	第 71 条	n×0.1 又は規定数以上で対応	

※確認された項目について、確認欄に ✔ を記入。

（別記様式－３）

回　航　計　画

会社名：

項　目	記
船　　名	
主な諸元	総トン数：　　馬力：　　最大搭載人員：　　人 全　　長：　　m　幅：　　m　喫水：　　m
出港場所	県　　市　　港
納入場所	石川県　　金沢市　　金沢港
回航計画	※乗組員数、必要資格、出港場所、回航日数、寄港場所、荒天時対策、避難港等の予定を記入

（別記様式－４）

令和　　年　　月　　日

石川県土木部長　殿

申請者
住　所

商号又は名称

代表者氏名

金沢港引船配備の総合評価方式に係る資料の提出について

令和　　年　　月　　日付けで公告のありました金沢港引船配備に係る競争に参加したいので、総合評価方式に係る資料を下記のとおり提出いたします。

記

１　入札説明書　8.(1) に定める裸傭船費（見積内訳書）
２　入札説明書　8.(2) に定める品質評価に係る資料及び整備リスト（別記様式－５）
３　入札説明書　8.(3) に定める価格等評価に係る資料（別記様式－６）
４　入札説明書　8.(4) に定める傭船実績に係る資料（別記様式－７）
５　入札説明書　8.(5) に定める品質・環境等への取組状況に係る資料
６　入札説明書　8.(6) に定める傭船契約書写し又は売買契約書写し

（別記様式－５）

装備品等確認リスト

		項目	確認項目	確認欄
船体	1	上架からの経過月数	経過月数 15 ヶ月以下である	
	2	旅客定員	旅客定員の規定がある	
機関関係	3	発電機容量	発電機容量 100KVA 以上である	
	4	主機の運転時間	開放点検から 3,000 時間以下である	
	5	発電機の運転時間	開放点検から 3,000 時間以下である	
	6	操縦装置	360 度全旋回式推進器である	
	7	油水分離機	分離機が装置されている	
	8	バッテリー経過年数	７年以下である	
	9	予備プロペラ	確保されており、有事の際のバックアップ体制が整っている	
	10	AIS（船舶自動識別装置）	装備されている	

※当てはまる項目について、確認欄に　○　を記入。

（別記様式－６）

契　約　内　容（　裸　傭　船　）

会社名：

項　　目	具　体　的　な　内　容
契約期間	令和９年　４月　１日　～　令和　　年　３月３１日 ※「仕様書 3.裸傭船契約の期間」より、希望する契約期間を記入すること。
傭船費 **支払い条件**	＜記載例＞ 例）基本的に下記の支払い方法とするが詳細は、別途、契約上の協議により決定する。 ・傭船費 ①単年度傭船費：○○○円／年（消費税込み） なお、傭船費は、月額により算出する。 ○月分を翌○月○日に月払いとする。 ・回航費 ① 回航費：○○○円（消費税込） ② 支払い：4 月○○日に一括払い
傭船費 **算出根拠概要**	＜記載例＞ 例）年あたり傭船費＝ （(現在の売船価格－傭船完了後の売船予想価格） ＋金利＋固定資産税＋船主店費）／契約期間 （売船価格は、船価鑑定結果および市場調査結果による）
その他 **契約上の提案**	※その他、傭船契約において提案事項があれば記述。

※契約担当者から当該書類に関し、説明を求められた場合は、これに応じなければならない。

（別記様式－７）

傭　　船　　実　　績

会社名：

傭船実績の条件	①過去 15 年間の引船傭船実績とする。 ②実績は、代表的なものとし、複数以上ある場合は、１件ずつ本様式に記入する。 ③平水、沿海等の航海区域は問わない。

項　　目	**記**
契約先	住　　所： 商号又は名称： 代 表 者 氏 名： 場　　所：　　港
傭船期間	年　月　日　～　　年　月　日
契約金額	傭船費：　　円／月 ＜契約内容概要＞
船舶諸元	総トン数：　　馬力：　　最大搭載人員：　人 全　長：　　m　幅：　　m　喫水：　　m 航海区域：
契約時船齢	年
現在の状況	例）船齢○○年であるが△△港で現在も供用中（または傭船中）。
その他事項	※実績に関して特記すべきことがあれば記入してください。

※傭船実績を証明する傭船契約書写しを提出すること。